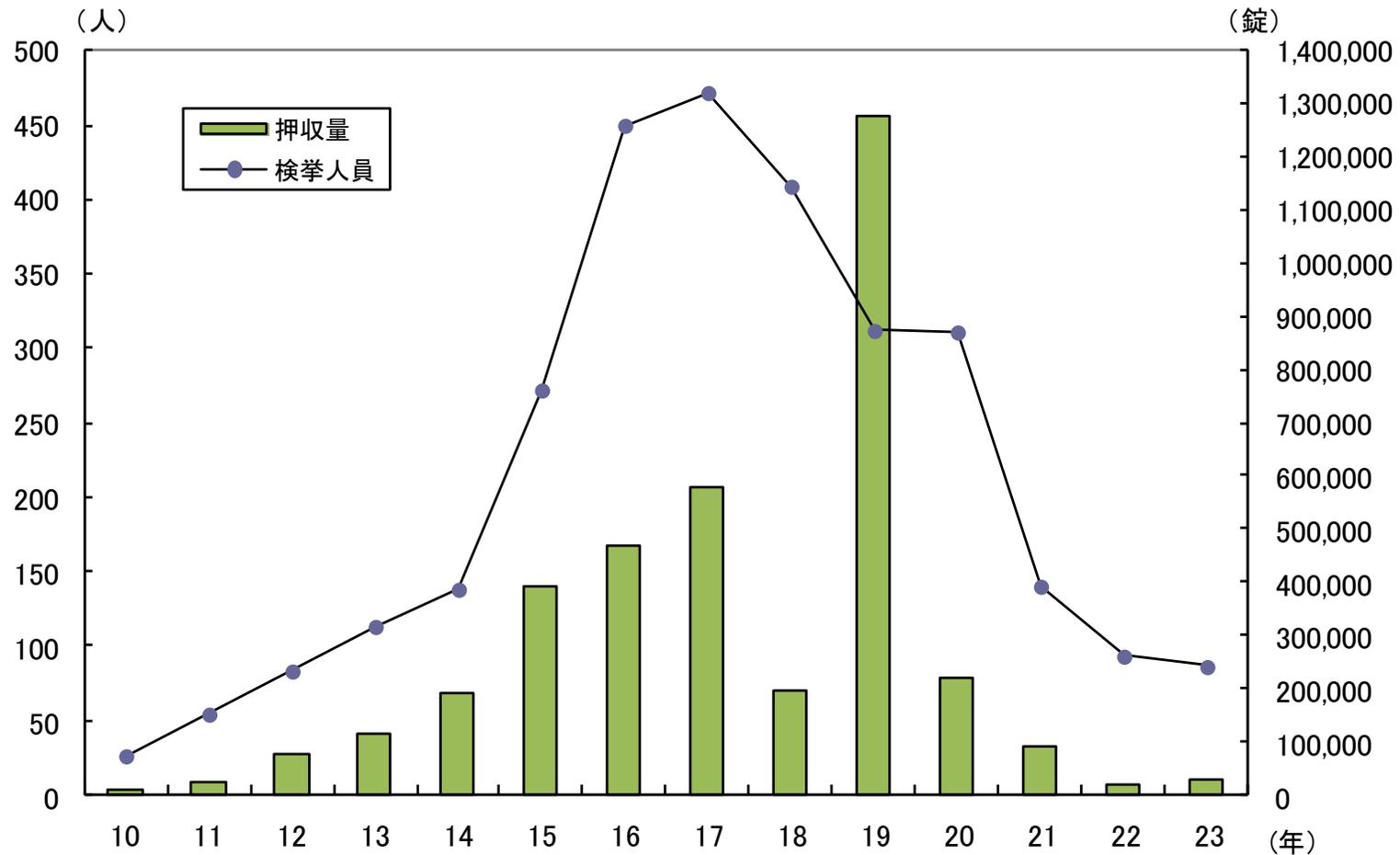


MDMA等錠剤型合成麻薬事犯推移

MDMA等錠剤型合成麻薬に関する事犯は、平成17年に過去最高の検挙人員（472人）を記録し、平成19年に過去最高の押収量（1,278,354錠）を記録したが、近年は検挙人員・押収量ともに減少傾向にある。平成23年における検挙人員は、前年の93人から86人に減少し、押収量は前年の18,246錠から27,187錠にやや増加した。



厚生労働省・警察庁・海上保安庁・財務省の統計資料による